

高岡市

• 木津小学校	83
• 西条小学校	86
• 下関小学校	89
• 成美小学校	92
• 戸出東部小学校	95
• 中田小学校	98
• 伏木小学校	101
• 牧野小学校	104

学校名	高岡市立木津小学校		
担当教諭	西川 徹朗 先生 大西 宏昌 先生	担当推進員	湊 輝男 さん
取組み期間	平成 27 年 6 月 11 日 (木) ~ 7 月 16 日 (木)	参加児童数	37 人

環境チャレンジ教室 (前編)

○日 時 平成 27 年 6 月 10 日 (水) 10:45~11:30

○使用教材 自作パワーポイント教材

○説明内容など

- ・地球温暖化ってどういうことなの
- ・地球温暖化が進むとどうなるの?
世界のできごと
富山県のできごと
- ・地球温暖化を止めるにはどうしたらいいの
僕、私達 子ども達ができること
- ・わが家の環境大臣任命式及びとりくみノートの説明

環境チャレンジ教室 (後編)

○日 時 平成 27 年 10 月 14 日 (水) 10:45~11:30

○使用教材 自作パワーポイント、地球教室 (基礎編) 朝日新聞、環境省 3Rまなびあいブック

○説明内容など

- ・環境チャレンジ 10 の結果
こども達の感想・意見発表
- ・地球環境問題のいろいろ
- ・循環型社会形成の取組み
ごみの減量化、3R活動

【環境チャレンジ教室の様子】



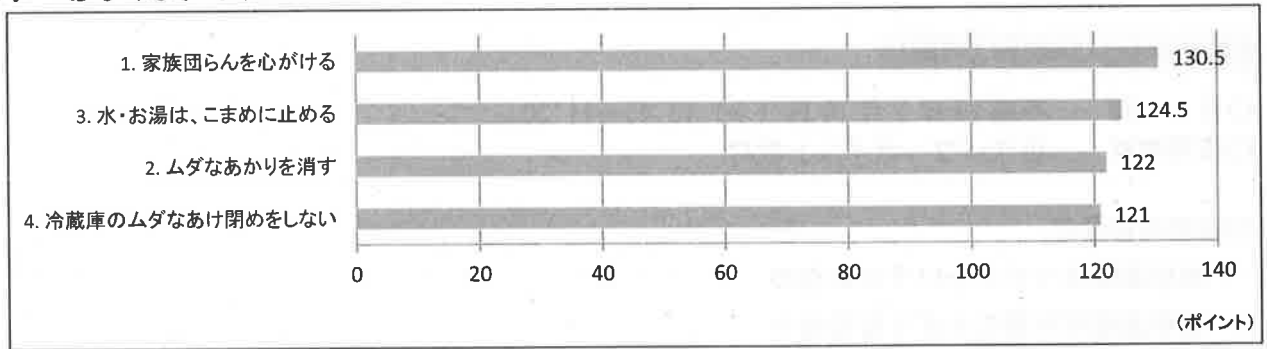
授業の感想・推進員から児童のみなさんへメッセージ

地球環境問題に興味を抱き、環境にやさしい行動を率先垂範して下さい。

木津 小学校のみなさんへ

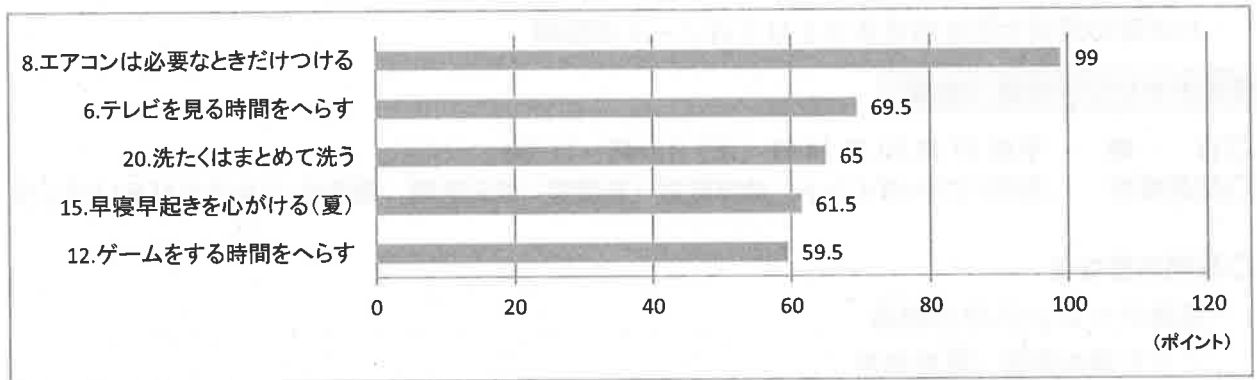
みなさんが、がんばってとりくんだチャレンジ10の結果をまとめましたので、おしらせします。

1. 「かならずチャレンジ」がんばり度ランキング（※ポイント制）



※ポイント制：「よくできた」を1ポイント、「まあまあできた」を0.5ポイント、「できなかった」を0ポイントとして計算

「えらんでチャレンジ」がんばり度ベスト5（ポイント制）



2. みんなでへらした地球をあたためるガス（二酸化炭素） 約 1,302 kg

とりくみの効果（目安）



■ サッカーボールで例えると・・・

約 130,214 個分

※サッカーボール1個（体積）は、二酸化炭素約10gに相当。



■ 杉の木で例えると・・・

約 93 本分

※大きく成長した杉の木（50年で高さが20～30m）は1年間で平均して約14kgの二酸化炭素を吸収するとされています。（参考：地球温暖化防止ポータルサイト）



■ 節約できた金額は・・・

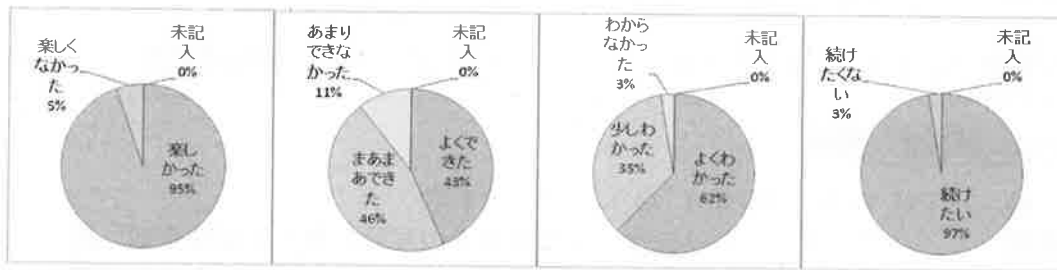
約 77,109 円

3. 工夫したこと、独自のとりくみ

○工夫したこと	○独自のとりくみ
<ul style="list-style-type: none"> ・ エアコンを9時～11時までと時間を決めた ・ テレビをあまりつけず読書をして過ごすようにした ・ トイレの電気が消えてなかった時に消したり、便座を閉めたりした <p style="text-align: right;">など</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ お風呂を少しだけためる ・ 水を家の周りにまく ・ ゴミの分別 <p style="text-align: right;">など</p>

4. ふりかえり

- ①やま環境チャレンジ10は楽しかったですか？
 ②選んだとりくみは、よかったですか？
 ③地球温暖化は、どのような問題わかりましたか？
 ④これからも地球温暖化を止めるとりくみを続けていきますか？



感想やがんばりたいこと

- みんなで声をかけあって続けられるようにしたいです。
- 環境チャレンジをすると環境が良くなるので、これからも続けていきたいです。
- 地球温暖化から守ることは大切なことだと思った。
- 地球温暖化はいつから有るのが知りたいです。
- 僕たちが温暖化を知った時から、どれくらいの石油が減っているのですか？
- 私ができる事ならもっとやりたいです。例えばムダな明かりを消すことです。

5. ご家族の方へのアンケート

- ①地球温暖化に対する意識は高まったと思いますか？
 ②習慣化した取組みがありますか？
 ③チャレンジ10の取組みにより、家計の節約になったと思いますか？



感想や意見

- 家族で、電気つけるよ！消すよ！など声をかけ合ったりして、お互いの意識を高めました。
- 我が家は元々エコな生活をしています。今回このような取組みをして、家族みんなで環境に優しい生活を心がけていく必要があり、これからもこのような生活を続けていこうと話をする事ができました。
- 家族1人1人が地球温暖化防止を意識して、これからも出来ることを続けていけたらいいなと思いました。
- エコ生活を送って気分がリフレッシュしたので一石二鳥だった。
- 省資源、省エネルギーを意識する事により、子供が資源が有限である事、大切にしなければならないという事に気づけてよかったと思います。

これからもチャレンジ10のとりくみをつづけましょう！



学校名	高岡市立西条小学校		
担当教諭	前田 智恵子 先生 高木 優輔 先生	担当推進員	折田 一実 さん
取組み期間	平成 27 年 7 月 4 日 (土) ~ 8 月 30 日 (日)	参加児童数	46 人

環境チャレンジ教室 (前編)

- 日 時 平成 27 年 6 月 24 日 (水) 13:55~14:40
- 使用教材 ・パワーポイント (自作) J C C C A の写真、省エネ関係資料 等
・タオル、マイバック、マイ箸 等

○説明内容など

1. 地球温暖化とは
2. 地球温暖化が進むとどうなるか (世界)
3. 地球温暖化が進むとどうなるか (富山県)
4. 地球温暖化の原因とされる二酸化炭素はどこから
5. 地球温暖化を防ぐくらしの省エネ
6. くらしの省エネ~家電の上手な使い方
7. チャレンジ 10 の概要説明

環境チャレンジ教室 (後編)

- 日 時 平成 27 年 10 月 30 日 (金) 13:55~14:40
- 使用教材 パワーポイント (自作)

○説明内容など

1. チャレンジ 10 のふりかえりについて
2. 新エネルギー (風力発電、太陽光発電等) について
3. 富山県 & 高岡市の自然環境 (立山、二上山等) について
4. 高岡市環境保全ツアーについて
5. LED・蛍光灯と電球について
6. 項番 5 の教材の実験
7. チャレンジ 10 の継続について

【環境チャレンジ教室の様子】



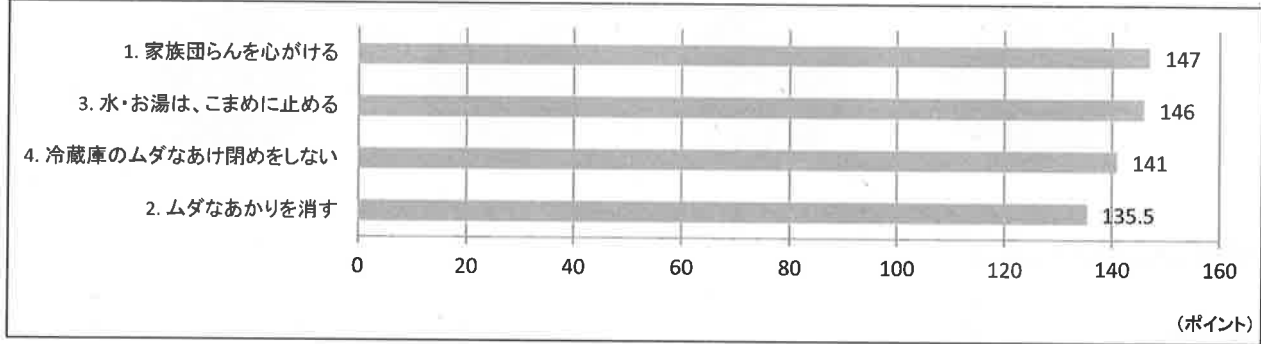
授業の感想・推進員から児童のみなさんへメッセージ

是非チャレンジ 10 を継続して実施してほしい。

西条 小学校のみなさんへ

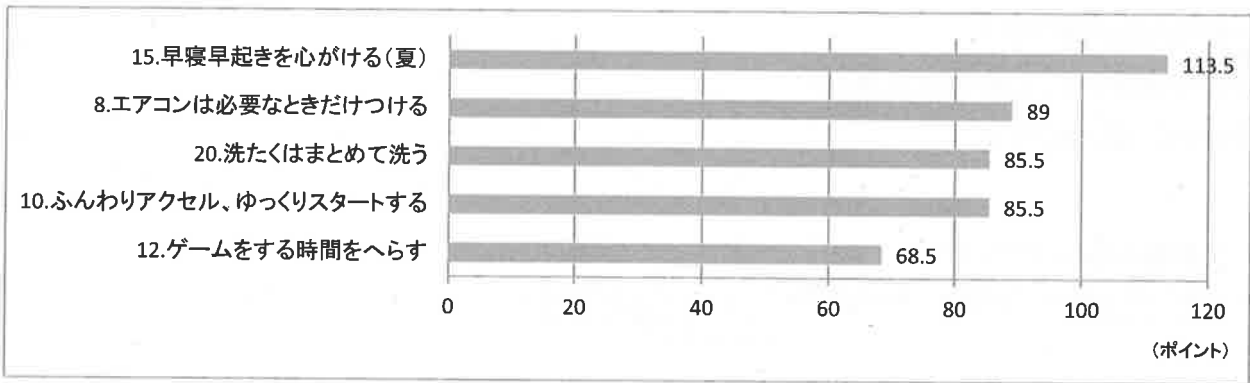
みなさんが、がんばってとりくんだチャレンジ10の結果をまとめましたので、おしらせします。

1. 「かならずチャレンジ」がんばり度ランキング（※ポイント制）



※ポイント制：「よくできた」を1ポイント、「まあまあできた」を0.5ポイント、「できなかった」を0ポイントとして計算

「えらんでチャレンジ」がんばり度ベスト5（ポイント制）



2. みんなでへらした地球をあたためるガス（二酸化炭素） 約 1,615 kg

とりくみの効果（目安）



■ サッカーボールで例えると・・・

約 161,492 個分

※サッカーボール1個（体積）は、二酸化炭素約10gに相当。



■ 杉の木で例えると・・・

約 115 本分

※大きく成長した杉の木（50年で高さが20～30m）は1年間で平均して約14kgの二酸化炭素を吸収するとされています。（参考：地球温暖化防止ポータルサイト）



■ 節約できた金額は・・・

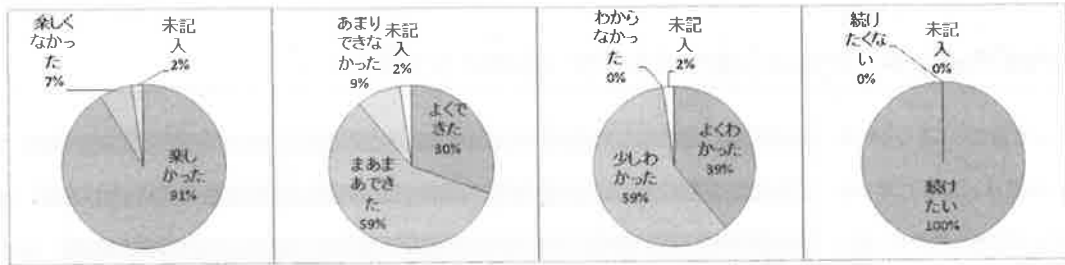
約 94,780 円

3. 工夫したこと、独自のとりくみ

○工夫したこと	○独自のとりくみ
<ul style="list-style-type: none"> お互いに声をかけ合うと、家族団らんがうまく使えるようになりました ゴミを減らすために牛乳パックで小物入れを作りました 冷蔵庫のムダな開け閉めをしないようにする など 	<ul style="list-style-type: none"> 水であそばない 掃除機の使用を控える など

4. ふりかえり

- ①とやま環境チャレンジ10は、楽しかったですか？
 ②選んだとりくみは、4週間よくできましたか？
 ③地球温暖化は、どのような問題わかりましたか？
 ④これからも地球温暖化を止めるとりくみを続けていきますか？

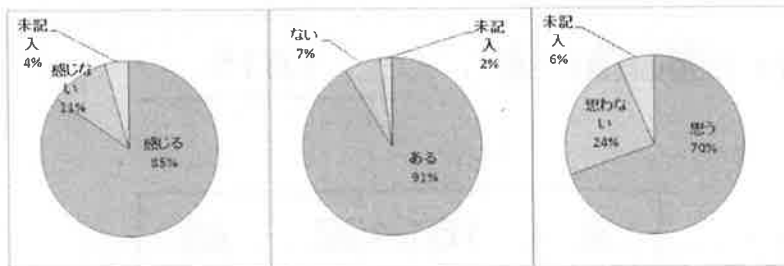


感想やがんばりたいこと

- 環境問題について詳しく調べたい。
- 地球温暖化の対策をもっとがんばって守りたいです。
- 学校でもこのような取組みをしたい。
- もっと地球温暖化を知りたいです。
- 早寝早起きを頑張りたい。
- 電気の仕組みをもっと知りたいと思った。
- 水を大切に使いたいです。

5. ご家族の方へのアンケート

- ①地球温暖化に対する意識は高まったと思いますか？
 ②習慣化した取組みがありますか？
 ③チャレンジ10の取組みにより、家計の節約になったと思いますか？



感想や意見

- 一時的にならないよう声をかけ合ったり、温暖化の話をしたりするようになりました。
- 節電節水にとっても積極的に協力してくれました。ぜひ継続してくれたらと強く思います。
- 1つ1つは小さな取組みだが、毎日続けようと意識を持つことが大切だと実感した。
- 地球温暖化防止という大きなことに対し、家庭内のできる具体的な取組みについて家族で考える良いきっかけになった。
- 家で行っているだけではなかなか受け入れてもらえない。宿題や学校での学習を通じて意識するようになり、とても良かったと思います。
- 取組みを守るために家族で声かけを心がけた。
- 家族みんなで取り組むという意識づくりを心がけました。

これからもチャレンジ10のとりくみをつづけましょう！



学校名	高岡市立下関小学校		
担当教諭	八箇 敦子 先生 六田 弘幸 先生 河合 美香 先生	担当推進員	中島 晴美 さん
取組み期間	平成 27 年 6 月 20 日 (土) ~ 9 月 1 日 (火)	参加児童数	92 人

環境チャレンジ教室 (前編)

○日 時 平成 27 年 6 月 14 日 (日) 12:45~13:30

○使用教材 自前のパワーポイント

○説明内容など

- * 授業の前の休憩時間に「ハチドリのひとしずく」を少し見てもらった (途中まで)
- * PPT によって説明と質問等
 - ・温暖化とは何か
 - ・温暖化の仕組み
 - ・世界・日本・富山の現状
 - ・今昔の違い
 - ・できること・チャレンジ 10 の説明等

環境チャレンジ教室 (後編)

○日 時 平成 27 年 9 月 25 日 (金) 9:30~10:15

○使用教材 自前のパワーポイント

○説明内容など

- * PPT によって説明と質問等
 - ・覚えてる? 地球温暖化 (復習)
 - ・チャレンジ 10 (挑戦・結果)
 - ・クイズ
 - ・気象の変化 (2100 年未来天気予報)

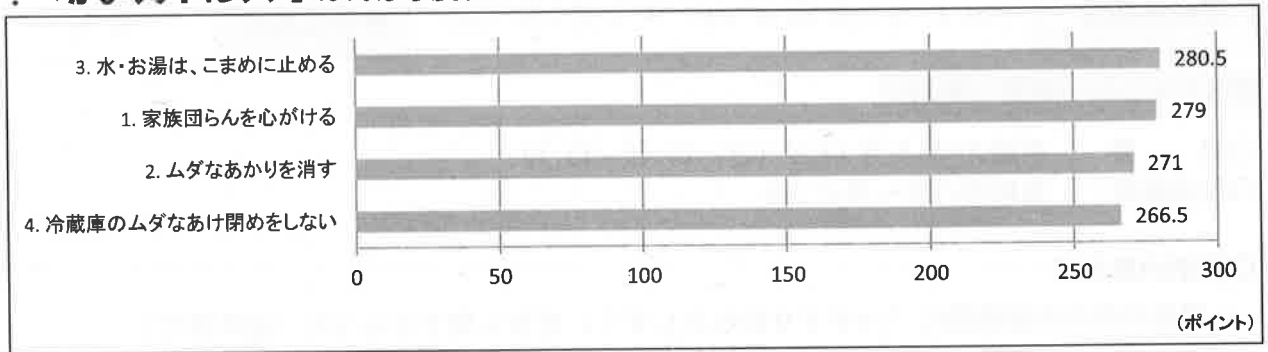
授業の感想・推進員から児童のみなさんへメッセージ

元気で、目がキラキラしていて授業に取り組む意欲が見られました。短い期間の取組みでしたが、忘れないで続けて下さいね。

下関 小学校のみなさんへ

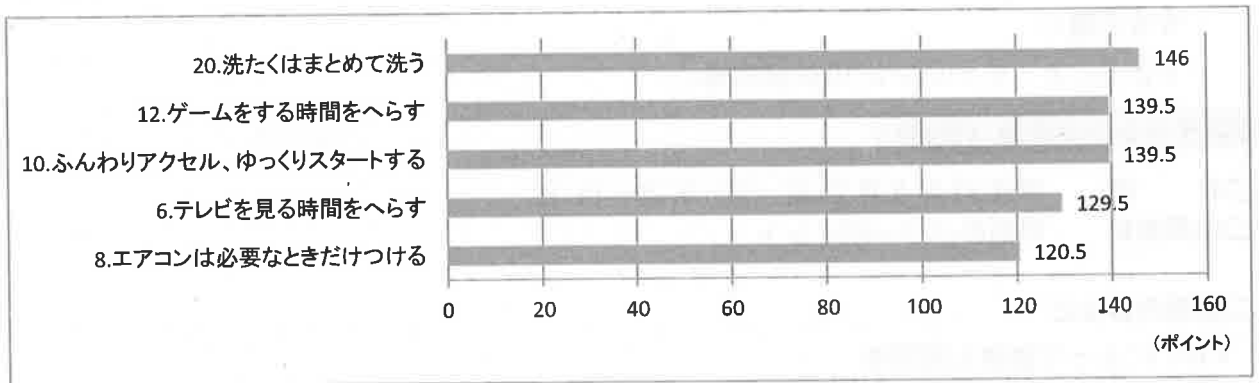
みなさんが、がんばってとりくんだチャレンジ10の結果をまとめましたので、おしらせします。

1. 「かならずチャレンジ」がんばり度ランキング（※ポイント制）



※ポイント制：「よくできた」を1ポイント、「まあまあできた」を0.5ポイント、「できなかった」を0ポイントとして計算

「えらんでチャレンジ」がんばり度ベスト5（ポイント制）



2. みんなでへらした地球をあたためるガス（二酸化炭素） 約 2,806 kg

とりくみの効果（目安）



■ サッカーボールで例えると・・・

約 280,627 個分

※サッカーボール1個（体積）は、二酸化炭素約10gに相当。



■ 杉の木で例えると・・・

約 200 本分

※大きく成長した杉の木（50年で高さが20～30m）は1年間で平均して約14kgの二酸化炭素を吸収するとされています。（参考：地球温暖化防止ポータルサイト）



■ 節約できた金額は・・・

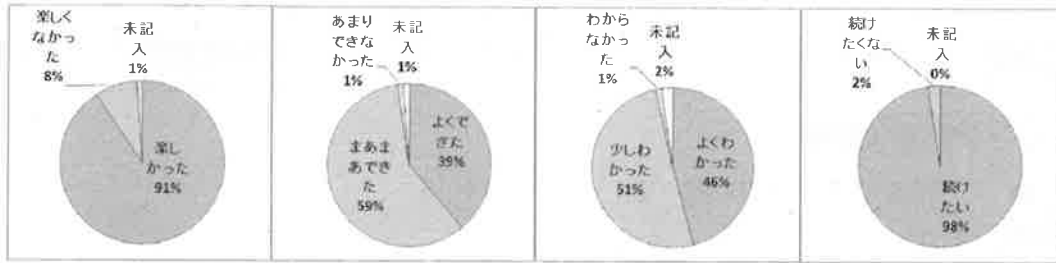
約 166,019 円

3. 工夫したこと、独自のとりくみ

工夫したこと	独自のとりくみ
<ul style="list-style-type: none"> 食事の時はテレビを消して、家族団らんを心がけるようにした ゲームをしばらくやめて本を読むようにした 修理できるものは修理する話をした 	<ul style="list-style-type: none"> 近いところは歩くか自転車で行く ノートを大切に使う 頭をよくふき、ドライバーを短くする
など	など

4. ふりかえり

- ①とやま環境チャレンジ10は楽しかったですか？
 ②選んだとりくみは、4週間よくできましたか？
 ③地球温暖化は、どのような問題わかりましたか？
 ④地球温暖化を止めるとりくみを続けていきますか？

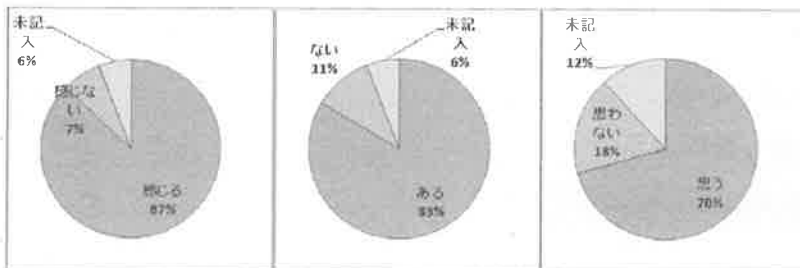


感想やがんばりたいこと

- この取り組み期間が終っても、チャレンジ10を意識していきたいです。
- これからも地球がどれだけピンチか知りながらがんばっていきたいです。
- ほとんどのみんなが4週間全てよくできたシールがはれて嬉しかった。
- 外国にも協力してほしい。
- 地球温暖化で他に何が起きているのか知りたいです。
- 地球温暖化問題をもっと知りたい。
- 他にももっと地球のためになることをしたいです。

5. ご家族の方へのアンケート

- ①地球温暖化に対する意識は高まったと思いますか？
 ②習慣化した取り組みがありますか？
 ③チャレンジ10の取り組みにより、家計の節約になったと思いますか？



感想や意見

- エアコンをつけるのを少なくするために、西日を遮るグリーンカーテンを設置し、あさがおを種から育てた。
- 環境のことなどを理解できる学年（4年～）なので、親も説明しやすかったし子どももわかってくれたと思います。資源やエネルギーは限りがあるので、大切に使わないといけないということを忘れず続けていこうねと約束しました。
- 家族にも取り組みを決めて意識させることはとてもいいと思います。なかなか注意しづらいことが、取り組みのおかげで自主的に守ろうとしてくれるようになった気がします。ただし、光熱費は残念でした。自然の力には敵わないみたいです。
- 本人の家族への協力の呼びかけが伝わり、本人がいない場面でも、妹達が節電のためムダな明りを消す様子が見られました。
- 一人一人だと非常に小さなエコですが、多くの人が実践すれば大きなエコにつながると感じました。



これからもチャレンジ10のとりくみをつづけましょう！

学校名	高岡市立成美小学校		
担当教諭	西嶋 聡 先生	担当推進員	岡山 重憲 さん
取組み期間	平成 27 年 6 月 30 日 (火) ~ 8 月 31 日 (月)	参加児童数	61 人

環境チャレンジ教室 (前編)

○日 時 平成 27 年 6 月 12 日 (金) 13:30~14:15

○使用教材

○説明内容など

- 1 地球温暖化って、どういうことなの
- 2 地球温暖化が進むとどうなるの
- 3 富山県では、どうなるの
- 4 地球温暖化を止めるにはどうしたらいいの
- 5 環境チャレンジ 10 に挑戦しよう

環境チャレンジ教室 (後編)

○日 時 平成 27 年 11 月 9 日 (月) 10:40~11:25

○使用教材

○説明内容など

- 1 成果発表
改めて復習
- 2 地球温暖化って、どういうことなの
- 3 地球温暖化が進むとどうなるの
- 4 富山県では、どうなるの
- 5 地球温暖化を止めるにはどうしたらいいの
- 6 環境チャレンジ 10 これからも挑戦し続けよう

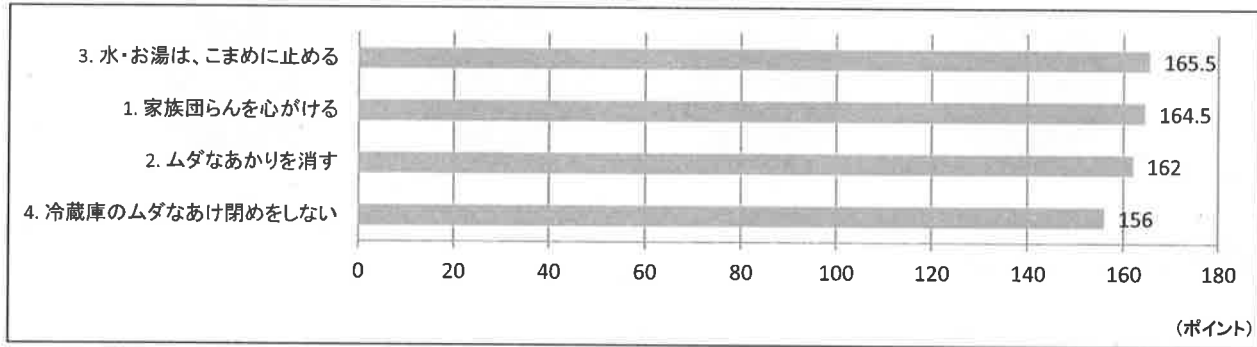
授業の感想・推進員から児童のみなさんへメッセージ

環境問題を身近にとらえられたのかと思います。
児童がどのような形で環境チャレンジ 10 に挑戦していくのか楽しみです。

成美 小学校のみなさんへ

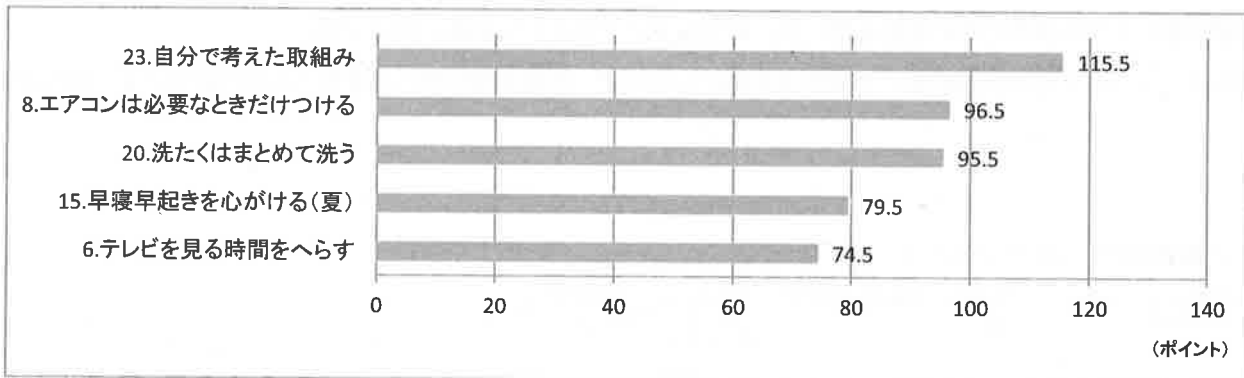
みなさんが、がんばってとりくんだチャレンジ10の結果^{けっか}をまとめましたので、おしらせします。

1. 「かならずチャレンジ」がんばり度ランキング（※ポイント制^{せい}）



※ポイント制^{せい}：「よくできた」を1ポイント、「まあまあできた」を0.5ポイント、「できなかった」を0ポイントとして計算^{けいさん}

「えらんでチャレンジ」がんばり度ベスト5（ポイント制^{せい}）



2. みんなでへらした地球^{ちきゅう}をあたためるガス（二酸化炭素^{にさんかたんそ}） 約 1,609 kg

とりくみの効果^{こうか}（目安^{めやす}）



■ サッカーボール^たで例えると・・・

約 160,882 個分

※サッカーボール1個^こ（体積^{たいせき}）は、二酸化炭素^{にさんかたんそ}約10gに相当^{そうとう}。



■ 杉^{すぎ}の木^きで例えると・・・

約 115 本分

※大きく成長した杉の木^{おおきくせいちょうすぎき}（50年で高さ^{ねんたか}が20～30m）は1年間で平均して約14kgの二酸化炭素^{にさんかたんそ}を吸収^{きゅうじゆう}するとされています。（参考^{さんこう}：地球温暖化防止ポータルサイト）



■ 節約^{せつやく}できた金額^{きんがく}は・・・

約 96,950 円

3. 工夫^{くふう}したこと、独自のとりくみ^{どくじ}

○工夫^{くふう}したこと

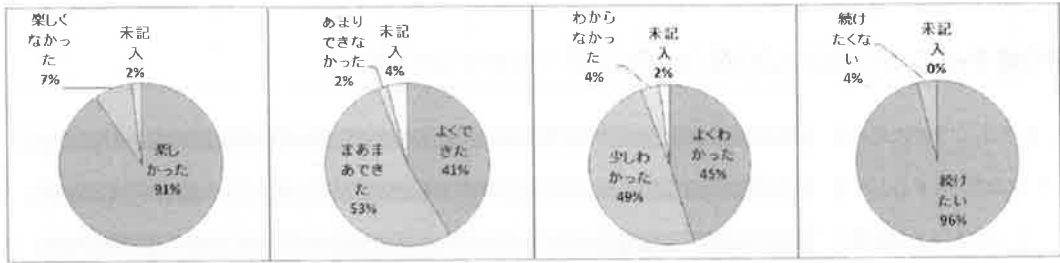
- ・みんなで声^{こゑ}をかけて節電^{せつでん}した
- ・冷蔵庫^{れいぞうこ}の開け閉め^{あし}をすばやくするようにした
- ・なるべくテレビゲーム^{てれびげーむ}をせず、トランプ^{とらんぷ}をしたりした
- ・出かける^でとき必ず電気^{でんき}を使^{つか}っているものを消^けす

○独自のとりくみ^{どくじ}

- ・エアコンから出る水^{みず}を使^{つか}って植物^{しょくぶつ}に水やり^{みず}
- ・石けん^{せっけん}で手^てを洗^{あら}うときは水^{みず}を止^とめる
- ・レジ袋^{レジぶくろ}を使^{つか}わない
- ・アルミ缶^{あるみかん}はリサイクル^{りさいくる}して出^だす など

4. ふりかえり

- ①やま^{かんきょう}環境チャレンジ10は^{えら}選んだと^{しゅうかん}りくみは、4週間^{ちきゅうおんだんか}地球温暖化は、どのような^とこれから^と地球温暖化を止^{つづ}めるとりくみを続けていきま^とすか？
- ②楽し^{たの}かった^しかったですか？
- ③よく^{よく}できましたか？
- ④わか^{わか}らな^らかった^か問題^{もんたい}がわかりましたか？
- ⑤続け^{つづ}けたい^{たい}ですか？

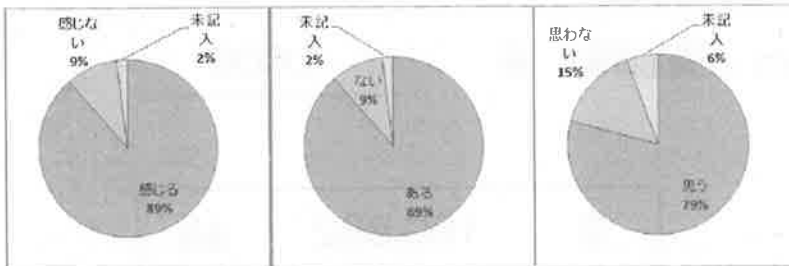


○感想やがんばりたいこと

- これからも地球温暖化を防止するために、いろんな取組みをしたい。
- 二酸化炭素の出ない生活をしたいです。
- 電気代がかかるものは必要な時だけ使う。
- 最初は少しめんどくさそうだったけど、やってみれば簡単なことでした。
- 環境問題やその災害が起きた原因を調べて、ボランティアなどにも参加したいです。
- 今年は日本中で大雨や台風が多くて被害が大変だったので、地球温暖化のことをもっと知りたいと思いました。

5. ご家族の方へのアンケート

- ①地球温暖化に対する意識は高まったと思いますか？
- ②習慣化した取組みがありますか？
- ③チャレンジ10の取組みにより、家計の節約になったと思いますか？



○感想や意見

- 環境について家庭で話をする良い機会になりました。
- 家族全員で工夫して取りくんだことが良かった。
- 車での移動より自転車を利用したり、あかりをつけっぱなしにできなかったりと、きちんと環境について考えたり行動できたようです。
- 家族で取り組むことによって、子供に資源の大切さや節約について教えることができて良かったと思いました。
- 取り組むことで今までムダをしていたことにも気づき、家族それぞれが省エネを意識することができました。
- 地元産の野菜を積極的に購入しました。宿題や就寝もできるだけ一緒にするように心がけました。地元愛、姉弟愛を育むことの一助にもなったと思います。

これからもチャレンジ10のとりにくみをつづけましょう！



学校名	高岡市立戸出東部小学校		
担当教諭	井端 博之 先生 小橋 加奈 先生	担当推進員	松崎 敬示 さん
取組み期間	平成 27 年 6 月 22 日 (月) ~ 8 月 31 日 (月)	参加児童数	43 人

環境チャレンジ教室 (前編)

○日 時 平成 27 年 6 月 20 日 (土) 11:00~11:45

○使用教材 ゴム風船 (地球儀として)、新聞切り抜き、パスタオル (温室効果ガスとして)・手書きポスター、県の作成した資料

○説明内容など

1. 推進員の紹介、挨拶
2. 現在までに学校で習った地球環境の話
3. 地球温暖化とその影響 (動植物、人間に対して)
4. 富山県での影響
5. 地球を救うために自分達ができそうなこと、やるべきこと
6. チャレンジ 10 の取組みの説明、大臣任命式
7. まとめ、約束、後期の話

環境チャレンジ教室 (後編)

○日 時 平成 27 年 11 月 25 日 (水) 10:45~11:30

○使用教材 新聞の切り抜き記事

○説明内容など

1. 前編授業のふりかえり
2. チャレンジ 10 結果報告及びまとめ
3. 再生可能エネルギーの話
太陽光、風力、波力、水力 (ダム、小水力)、地熱、バイオマス (原子力)、人力
4. グッズ活用によるエネルギー発生体験
ソーラーカー (ドラえもん)、手回し発電 (おどるネコ)、風力 (うちわ、扇風機) による飛行機
5. まとめ及び継続のお願い

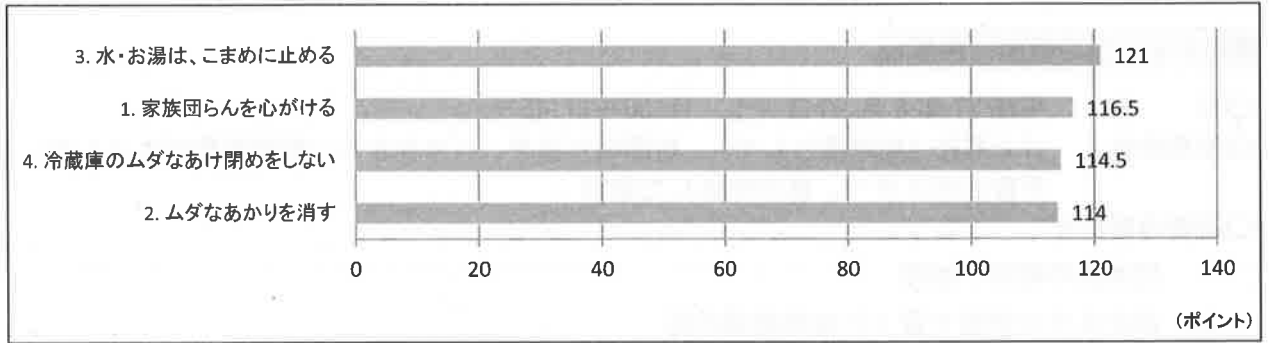
授業の感想・推進員から児童のみなさんへメッセージ

- ・ 43 人の活動が大きな成果につながり、大きく言えば地球を救う。1つでも2つでも継続して行ってほしい。
- ・ 家庭でも時々話し合ってください。

戸出東部 小学校のみなさんへ

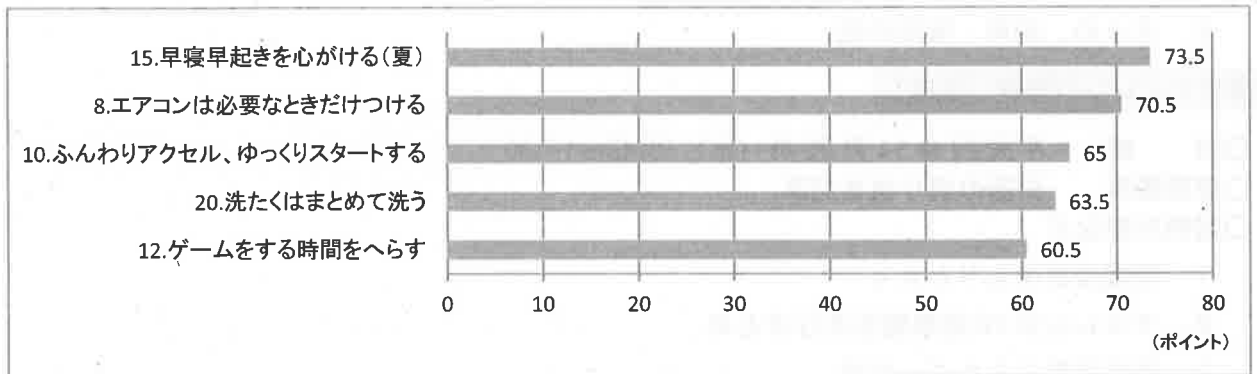
みなさんが、がんばってとりくんだチャレンジ10の結果をまとめましたので、おしらせします。

1. 「かならずチャレンジ」がんばり度ランキング（※ポイント制）



※ポイント制：「よくできた」を1ポイント、「まあまあできた」を0.5ポイント、「できなかった」を0ポイントとして計算

「えらんでチャレンジ」がんばり度ベスト5（ポイント制）



2. みんなでへらした地球をあたためるガス（二酸化炭素） 約 1,252 kg

とりくみの効果（目安）



■ サッカーボールで例えると・・・

約 125,191 個分

※サッカーボール1個（体積）は、二酸化炭素約10gに相当。



■ 杉の木で例えると・・・

約 89 本分

※大きく成長した杉の木（50年で高さが20～30m）は1年間で平均して約14kgの二酸化炭素を吸収するとされています。（参考：地球温暖化防止ポータルサイト）



■ 節約できた金額は・・・

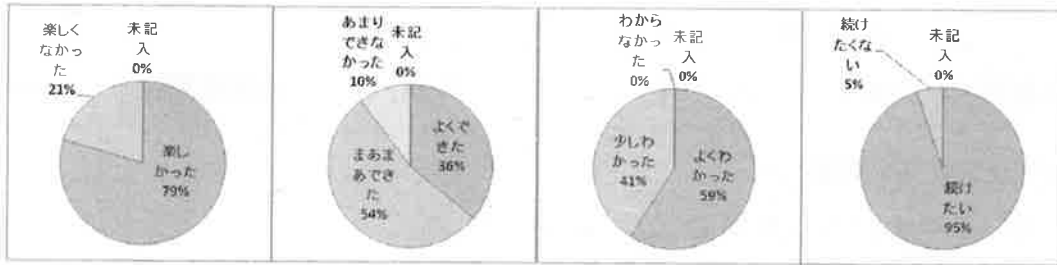
約 73,507 円

3. 工夫したこと、独自のとりくみ

○工夫したこと	○独自のとりくみ
<ul style="list-style-type: none"> ・ 冷蔵庫のムダな開け閉めをしない。一回開けたら皆さんの物を出すようにした ・ エアコンを付けなくて、玄関を網戸にして涼しい風を家に送るようにした など 	<ul style="list-style-type: none"> ・ グリーンカーテンを作る ・ ゴミを減らす、リサイクルする ・ 明かりは必要なときだけつけて、朝は消しておく など

4. ふりかえり

- ①とやま環境チャレンジ10は、楽しかったですか？
 ②選んだとりくみは、よかったですか？
 ③4週間、わかった問題がありましたか？
 ④地球温暖化は、どのような問題かわかりましたか？
 ⑤これからも地球温暖化を止めるとりくみを続けていきますか？

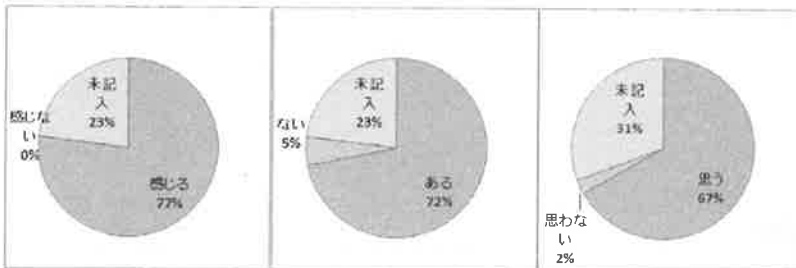


感想やがんばりたいこと

- これからも、地球温暖化を止める取組みを続けていきたいです。
- 地球温暖化についてもっと調べたい。
- 地球温暖化を阻止するとともに、家族のきずなも深まりいいなと思いました。
- 家族で団らんを心がけることを次からがんばる。
- これからも節水、節電の他のエコもがんばっていきたいです。
- これからも地球の環境の事を、もっと調べたい。
- 今と昔の違いが、もっと知りたくなりました。

5. ご家族の方へのアンケート

- ①地球温暖化に対する意識は高まったと思いますか？
 ②習慣化した取組みがありますか？
 ③チャレンジ10の取組みにより、家計の節約になったと思いますか？



感想や意見

- 家族みんなで取り組み、この期間だけでなくこれからも継続することが大事だと思います。
- 無理なくできることから取り組んだので、とても楽しくできました。
- エアコンを使用する部屋を決めたことで、家族団らんにつながり、ムダなあかりも使わなくてよかった。
- 普段、気に留めてなかったことも気にしていくことが出来て良かったと思います。とても良い事だと思うので、これからも続けていけたらと思います。
- なるべく子供を主体として取り組み、大人はサポートする感じでやってみました。子どもも大人も一体となってエコに関心をもてたので良かったです。
- 家族でグリーンカーテン作りができてよかった。

これからもチャレンジ10のとりくみをつづけましょう！



学校名	高岡市立中田小学校		
担当教諭	鎌谷 志津乃 先生 横山 美智子 先生 廣瀬 薫 先生	担当推進員	前期：堀川 均 さん 後期：中島 晴美 さん
取組み期間	平成 27 年 6 月 21 日（日）～ 8 月 25 日（火）	参加児童数	60 人

環境チャレンジ教室（前編）

○日 時 平成 27 年 6 月 20 日（土）10:40～11:25

○使用教材 パワーポイント

○説明内容など

- ・ 自己紹介
- ・ 地球温暖化とは
- ・ 地球温暖化による影響
- ・ 家出 CO₂を出しているのは？
- ・ 家電品で電気をたくさん使っているのは？
- ・ お出かけの時は公共交通機関や自転車を使ってください。
- ・ お願い
- ・ 我が家の環境大臣に任命します。

環境チャレンジ教室（後編）

○日 時 平成 27 年 9 月 11 日（金）10:40～11:25

○使用教材 自前のパワーポイント

○説明内容など

- * PPT によって説明と質問等
- ・ 覚えている？地球温暖化（復習）
- ・ チャレンジ 10（挑戦・結果）
- ・ クイズ
- ・ 気象の変化（2100 年未来天気予報）

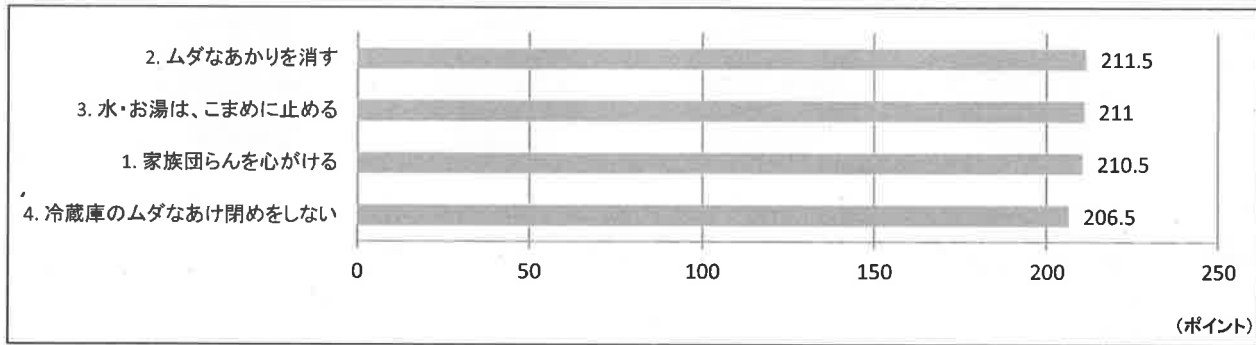
授業の感想・推進員から児童のみなさんへメッセージ

- ・ 真剣に聞いてくれていたと思います。環境に優しい人は、人や動物にも優しい人です。地球温暖化に向けた取組みを家族とともに楽しみながら続けていってください。
- ・ 取組みを行うだけでなく、きちんと理解し、伝えることもできていました。また、授業の後、感想文を頂き感激しました。併せて感謝の集いにも招待いただき感謝申し上げます

中田 小学校のみなさんへ

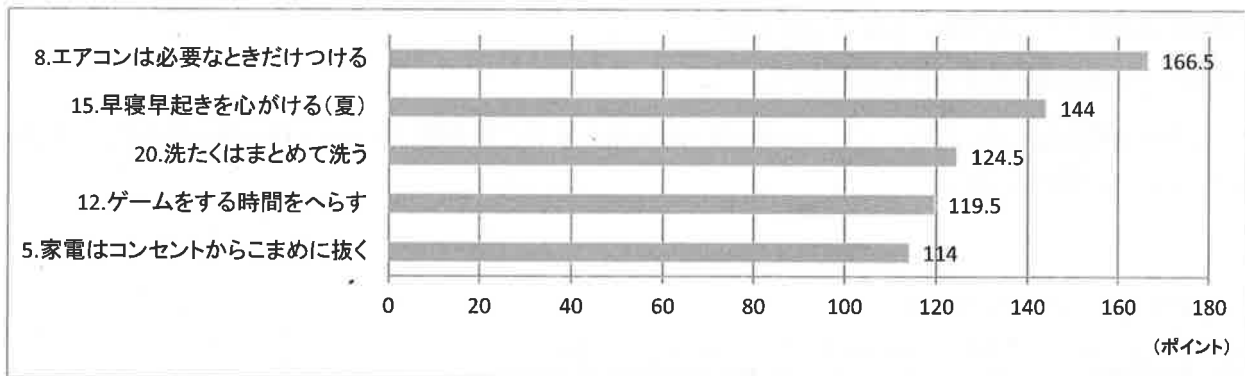
みなさんが、がんばってとりくんだチャレンジ10の結果をまとめましたので、おしらせします。

1. 「かむらびチャレンジ」がんばり度ランキング（※ポイント制）



※ポイント制：「よくできた」を1ポイント、「まあまあできた」を0.5ポイント、「できなかった」を0ポイントとして計算

「えらんでチャレンジ」がんばり度ベスト5（ポイント制）



2. みんなでへらした地球をあたためるガス（二酸化炭素） 約 2,298 kg

とりくみの効果（目安）



■ サッカーボールで例えると・・・

約 229,821 個分

※サッカーボール1個（体積）は、二酸化炭素約10gに相当。



■ 杉の木で例えると・・・

約 164 本分

※大きく成長した杉の木（50年で高さが20～30m）は1年間で平均して約14kgの二酸化炭素を吸収するとされています。（参考：地球温暖化防止ポータルサイト）



■ 節約できた金額は・・・

約 134,358 円

3. 工夫したこと、独自のとりくみ

○工夫したこと

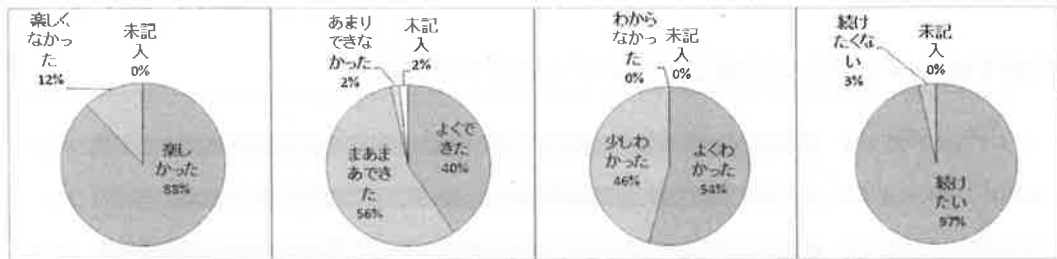
- ・お互いに声をかけあった。
- ・エアコンを使うよりうちわなどを使って体にも地球にも優しい生活をする。
- ・みんなで1つの部屋に集まってテレビを見るようにした など

○独自のとりくみ

- ・庭に草花を育てる（緑化）
- ・ゴミをへらす など

4. ふりかえり

- ①とやま環境チャレンジ10は、楽しかったですか？
 ②選んだとりくみは、4週間よくできましたか？
 ③地球温暖化は、どのような問題わかりましたか？
 ④これからも地球温暖化を止めるとりくみを続けていきますか？

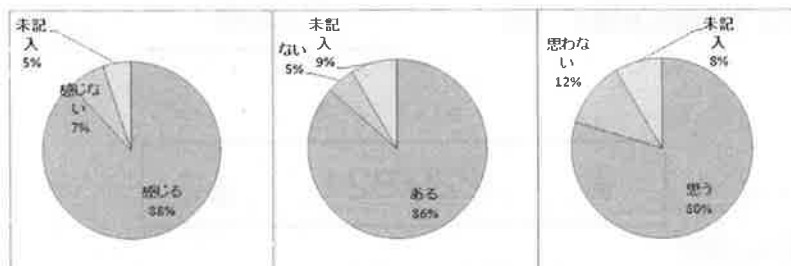


○感想やがんばりたいこと

- これからも環境チャレンジ10を続けたいです。
- もっとエコな事を知って地球温暖化を止めたい。
- できなかったのシールが1回も貼ることがなくて良かったです。
- 地球温暖化が増えると地球はどうなるか。
- 地球温暖化が進むと人が死ぬことになりますか？
- これからもムダな電気を使わず取り組みたい。
- ゲームをする時間をへらしたり、エアコンをあまり使わないように窓を開けたりしてがんばったので、これからも続けていこうと思いました。

5. ご家族の方へのアンケート

- ①地球温暖化に対する意識は高まったと思いますか？
 ②習慣化した取組みがありますか？
 ③チャレンジ10の取組みにより、家計の節約になったと思いますか？



○感想や意見

- 家族全員で意識し、良い取組みとなった。
- チャレンジすることによって、お金がいくら節約できると書いてあるが、具体的にイメージしやすいようで、色々自分から取り組んでいて良かった。
- もっともっと水道・光熱費が減る方法が知りたい。
- 今後できる事から子どもと一緒に取り組んでいこうと思います。
- 取組み期間が終わるとまた元に戻ってしまったので、続けて出来るように家族で話し合う必要があります。
- 「もったいない」が口癖になりました。

これからもチャレンジ10のとりくみをつづけましょう！



学校名	高岡市立伏木小学校		
担当教諭	小竹 智恵子 先生 越前 菜緒 先生	担当推進員	石黒 義朗 さん
取組み期間	平成 27 年 7 月 20 日 (月) ~ 8 月 16 日 (日)	参加児童数	36 人

環境チャレンジ教室 (前編)

○日 時 平成 27 年 6 月 19 日 (金) 13:35~14:20

○使用教材 風鈴、アサガオ、スタレ、ひしゃく、バケツ、地球の絵、うちわ、扇

○説明内容など

1. 地球温暖化の原因
2. 地球温暖化が進むとどうなるのか
3. 富山県では
4. 地球温暖化を止めるため、どうすればよいのか (この夏、昔の生活を取り入れる提案)
5. 生徒、保護者でチャレンジの目標を決める

環境チャレンジ教室 (後編)

○日 時 平成 27 年 9 月 28 日 (月) 10:45~11:30

○使用教材 3 電球比較セット、ソーラーカー、かえる、手回し発電人形

○説明内容など

1. チャレンジ 10 通信の説明
2. この先地球はどうなるのかの解説
3. 教材を使用し、太陽光発電や電気の節電についてみんなで学習した。
4. 冬のエコ活動について子どもたちに質問しながら学習した。(湯タンポの活用、床暖房の節約など)

【環境チャレンジ教室の様子】



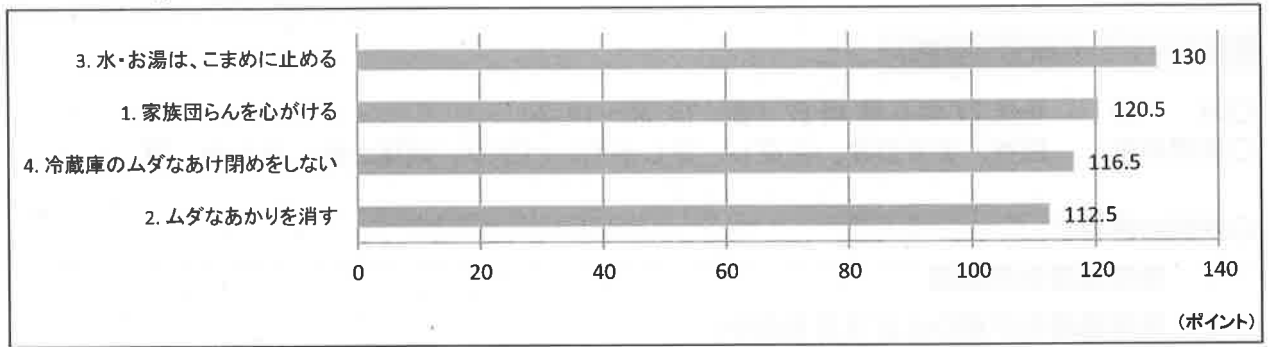
授業の感想・推進員から児童のみなさんへメッセージ

未来の地球のために、みんなが出来ることから実践してほしい。

伏木 小学校のみなさんへ

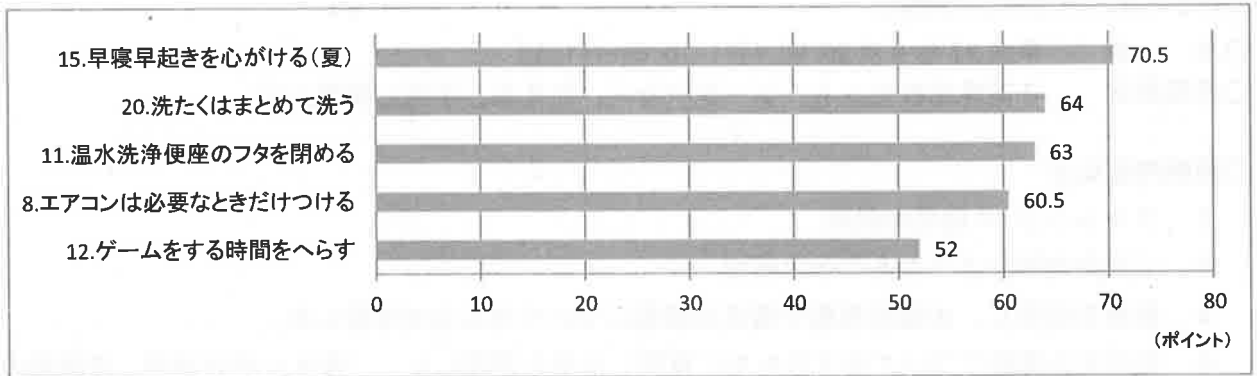
みなさんが、がんばってとりくんだチャレンジ10の結果をまとめましたので、おしらせします。

1. 「かならずチャレンジ」がんばり度ランキング（※ポイント制）



※ポイント制：「よくできた」を1ポイント、「まあまあできた」を0.5ポイント、「できなかった」を0ポイントとして計算

「えらんでチャレンジ」がんばり度ベスト5（ポイント制）



2. みんなでへらした地球をあたためるガス（二酸化炭素） 約 1,252 kg

とりくみの効果（目安）



■ サッカーボールで例えると・・・

約 125,239 個分

※サッカーボール1個（体積）は、二酸化炭素約10gに相当。



■ 杉の木で例えると・・・

約 89 本分

※大きく成長した杉の木（50年で高さが20～30m）は1年間で平均して約14kgの二酸化炭素を吸収するとされています。（参考：地球温暖化防止ポータルサイト）



■ 節約できた金額は・・・

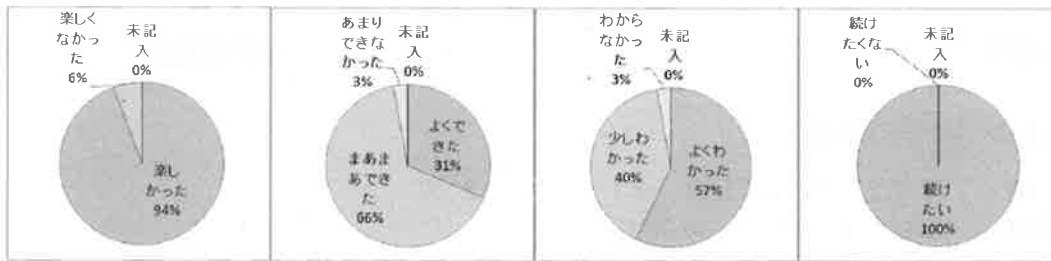
約 75,135 円

3. 工夫したこと、独自のとりくみ

工夫したこと	独自のとりくみ
<ul style="list-style-type: none"> 紙をすぐに捨てず、大切に扱った ゲームの時間を15分にし、家族としゃべる 歯みがきの時に水を止めている 	<ul style="list-style-type: none"> 水をまく ティッシュを使いすぎない 水やりは雨水とする
など	など

4. ふりかえり

- ①とやま環境チャレンジ10は楽しかったですか？
 ②選んだとりのくみは、よかったですか？
 ③4週間、地球温暖化は、どのような問題かわかりましたか？
 ④これからも地球温暖化を止めるとりのくみを続けていきますか？

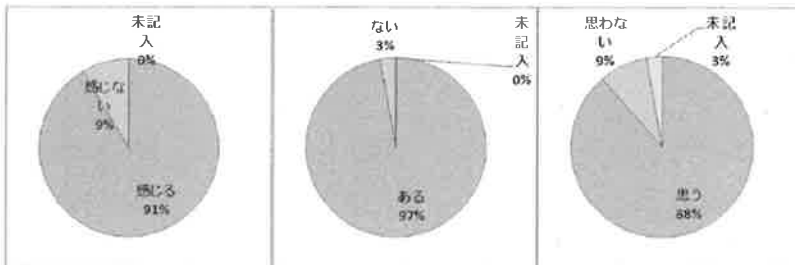


感想やがんばりたいこと

- 電気などをこまめに消して地球温暖化に気をつけたいです。
- エコはそんなに難しいことはないと思いました。
- これからも続けていこうと思いました。
- 家族団らんの時間を増やすためにテレビを消して食事したり、むだな電気をつけっぱなしにしない。
- 温暖化があるとどんなことが起こるかを、チャレンジ10に載っていた以外にも知りたいです。
- この先地球はどうなるのかももっと知りたいと思いました。
- みんなのためにがんばれた！とうれしくなりました。

5. ご家族の方へのアンケート

- ①地球温暖化に対する意識は高まったと思いますか？
 ②習慣化した取組みがありますか？
 ③チャレンジ10の取組みにより、家計の節約になったと思いますか？



感想や意見

- 地球温暖化について話しました。省エネに心がけます。
- 雨水をためるため、タライを設置しました。家庭菜園の水やりは雨水でほぼまかなえました。
- 子供と一緒にしていくことで、お互い注意したりしてエコだけでなく光熱費節約になり、うれしい結果でした。
- お互いに声のかけあいをすることが一番だと思います。他にもできる取組みを気をつけてやっていければと考えています。
- 子供たちのチャレンジ10への取り組み意識が高くとてもよかったと思う。(電気やテレビのムダを省くことなど)

これからもチャレンジ10のとりくみをつづけましょう！



学校名	高岡市立牧野小学校		
担当教諭	木津 潤 先生 藤田 雄喜 先生	担当推進員	武部 忠良 さん
取組み期間	平成 27 年 7 月 27 日 (月) ~ 8 月 30 日 (日)	参加児童数	71 人

環境チャレンジ教室 (前編)

○日 時 平成 27 年 6 月 25 日 (木) 11:35~12:20
 ○使用教材 プロジェクター、スクリーン

○説明内容など

- ・ 自己紹介
- ・ 地球温暖化のメカニズム
- ・ 温室効果ガスの説明
- ・ 世界で起きていること、高岡の気温変化
- ・ 世界自然遺産、生物多様性の説明
- ・ ごみの問題、3R の話
- ・ 環境大臣任命証

環境チャレンジ教室 (後編)

○日 時 平成 27 年 11 月 20 日 (金) 10:45~11:30
 ○使用教材 プロジェクター、太陽光発電装置

○説明内容など

- ・ 自己紹介
- ・ 地球温暖化の原因、影響、取組み
- ・ 高岡市の過去 3 年間の真夏日数など
- ・ 生物の多様性と 3R の説明
- ・ 燃料電池の説明
- ・ チャレンジ 10 の取組み結果
- ・ ブータンの国民総幸福量のお話

【環境チャレンジ教室の様子】



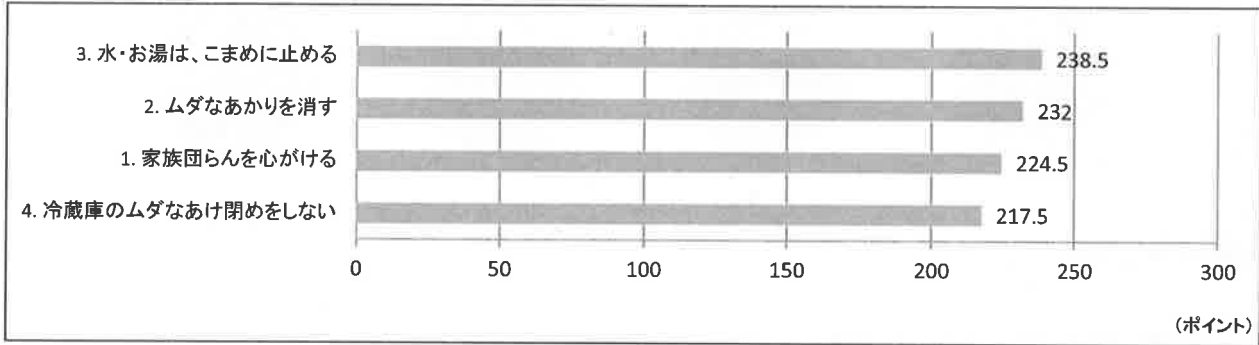
授業の感想・推進員から児童のみなさんへメッセージ

- ・ 幸せな気持ちは物やお金ではなく、家族や友達の幸せを思う心から生まれる。
- ・ 温暖化防止は息の長い取組みが必要。

牧野 小学校のみなさんへ

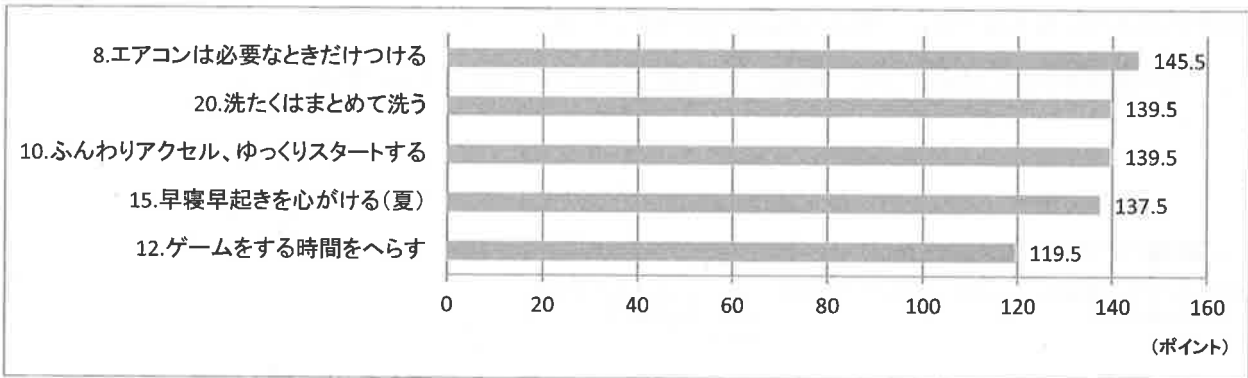
みなさんが、がんばってとりくんだチャレンジ10の結果をまとめましたので、おしらせします。

1. 「かならずチャレンジ」がんばり度ランキング（※ポイント制）



※ポイント制：「よくできた」を1ポイント、「まあまあできた」を0.5ポイント、「できなかった」を0ポイントとして計算

「えらんでチャレンジ」がんばり度ベスト5（ポイント制）



2. みんなでへらした地球をあたためるガス（二酸化炭素） 約 2,538 kg

とりくみの効果（目安）



■ サッカーボールで例えると・・・

約 253,820 個分

※サッカーボール1個（体積）は、二酸化炭素約10gに相当。



■ 杉の木で例えると・・・

約 181 本分

※大きく成長した杉の木（50年で高さが20～30m）は1年間で平均して約14kgの二酸化炭素を吸収するとされています。（参考：地球温暖化防止ポータルサイト）



■ 節約できた金額は・・・

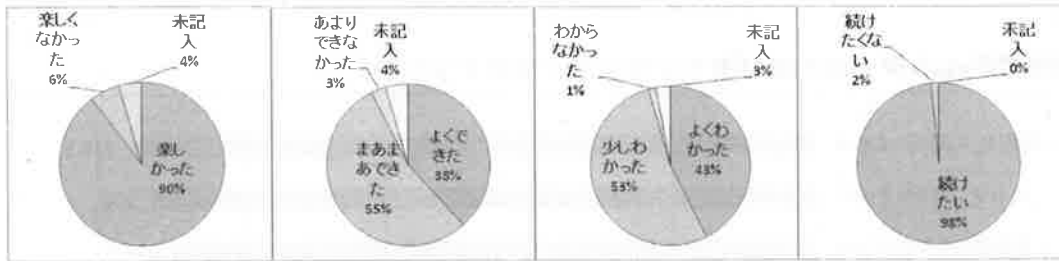
約 150,266 円

3. 工夫したこと、独自のとりくみ

工夫したこと	独自のとりくみ
<ul style="list-style-type: none"> 何を取るか考えてから冷蔵庫をあける 近くのスーパーは車で行かないで、徒歩か自転車で行く ムダなものには夜タイマーをかけて、勝手に消えるようにした <p>など</p>	<ul style="list-style-type: none"> 必要ない電気をつけっぱなしにしない 食べ残しをへらす ゴミをリサイクル <p>など</p>

4. ふりかえり

- ①とやま環境チャレンジ10は、^{かんきょう}楽しかったですか？
 ②選んだとりくみは、^{えら}よくできましたか？
 ③4週間、^{しゅうかん}地球温暖化は、どのような問題^{ちきゅうおんだんか}かわりましたか？
 ④地球温暖化を止^とめるとりくみを続けていきますか？

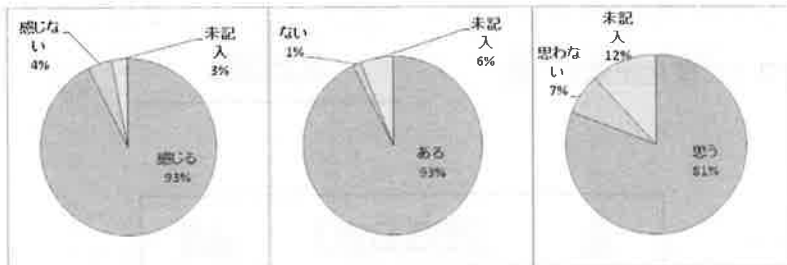


○感想やがんばりたいこと

- ・楽しく活動ができたから良かったです。
- ・これからも続けていきたい。
- ・みんな一生懸命がんばってくれたのでうれしかった。
- ・もっと地球温暖化の事を知りたい。
- ・これからもエコになるようなことをいっぱいしていきたいです。
- ・少しでも地球温暖化を止めるように、地域の人にも声をかけていけるようにしたい。

5. ご家族の方へのアンケート

- ①地球温暖化に対する意識は高まったと思いますか？
 ②習慣化した取組みがありますか？
 ③チャレンジ10の取組みにより、家計の節約になったと思いますか？



○感想や意見

- ・こまめにムダな電力を使用していないかをチェックするようになりました。
- ・「環境チャレンジ」家族みんなで家計の節約、地球温暖化防止を考えることができる良い取組みだと思います。
- ・普段から冷蔵庫の開け閉めなど注意していましたが、取組みをしてからはなぜ冷蔵庫を開けっぱなしにしていけないのかよく理解出来たようで、減少しました。良かったです。
- ・誰も使っていない部屋の明かりがついていたら声をかけ、子供自身に気付かせていけるよう配慮したり「節約できたね」など一緒に確認している。
- ・1人1人が心がけることで大きな力となり、家計の節約さらに地球温暖化防止までつながるので、この取組みは大切なことだと実感しました。
- ・電気や水を自由に使える環境にあることに感謝しないといけないとしみじみ感じる。

これからもチャレンジ10のとりくみをつづけましょう！

